

「石川県の人口と世帯」推計結果の要約

令和7年1月1日現在(推計)

行政経営課統計情報室
人口労働グループ 熊谷
内線 3759 外線 225-1344

令和6年12月中(12月1日から12月31日まで)の自然動態及び社会動態により推計した人口と世帯について、結果を要約すると次のとおりである。

・人口・・・1,096,721人
男性 533,063人 女性 563,658人
前月比 818人 (0.07%)の減少
・世帯数・・・475,025世帯
前月比 224世帯 (0.05%)の減少

1 人口

前年同月比 11,127人(1.00%)減少

県人口・・・1,096,721人

- ・男性 533,063人 女性 563,658人
- ・前月比 818人(0.07%)の減少

2 人口増減の要因

前月比 自然増減・・・△784人、社会増減・・・△34人

- ・自然動態・・・出生者数 529人、死亡者数 1,313人で、784人の減少
[増加した市町・・・なし]
[減少の多かった市町・・・金沢市(△239人)、白山市(△81人)、七尾市(△73人)]
 - ・社会動態・・・転入者数 2,482人、転出者数 2,516人で、34人の減少
[増加の多かった市町・・・金沢市(72人)、白山市(60人)、津幡町(34人)]
[減少の多かった市町・・・輪島市(△90人)、珠洲市(△56人)、七尾市(△54人)]
- ※① 自然動態・・・自然増減(出生者数から死亡者数を差し引いたもの)の状況
② 社会動態・・・社会増減(転入者数から転出者数を差し引いたもの)の状況

3 市町別人口

前月比 2市1町で人口増加、9市7町で人口減少

- ・2市1町で増加
増加したのは、野々市市(15人)、かほく市(12人)、津幡町(9人)の2市1町である。
このうち、先月に引き続き増加しているのは、野々市市、かほく市、津幡町である。
[増加率の大きい市町: かほく市(0.03%)、野々市市(0.03%)、津幡町(0.02%)]

・ 9市7町で減少

減少したのは、金沢市（△167人）、七尾市・輪島市（△127人）等の9市7町である。

このうち、先月に引き続き減少しているのは、金沢市、七尾市、輪島市等である。
 [減少率の大きい市町：珠洲市（△0.71%）、輪島市（△0.64%）、能登町（△0.35%）]

4 世帯数

前月比 224世帯(0.05%)減少

県世帯数・・・475,025世帯

・ 前月比 224世帯（0.05%）の減少

・ 1世帯当たり人員 2.31人（前月と変化なし）

5 地域別人口

（令和7年1月1日現在）

地域	人口	構成比	対前月比		対前年同月比	
			増減数	増減率	増減数	増減率
総数	人 1,096,721	% 100.0	人 △ 818	% △ 0.07	人 △ 11,127	% △ 1.00
南加賀	217,546	19.8	△ 163	△ 0.07	△ 1,535	△ 0.70
石川中央	721,151	65.8	△ 174	△ 0.02	△ 1,710	△ 0.24
羽咋郡市	46,664	4.3	△ 47	△ 0.10	△ 1,132	△ 2.37
七尾鹿島	60,825	5.5	△ 165	△ 0.27	△ 2,072	△ 3.29
奥能登	50,535	4.6	△ 269	△ 0.53	△ 4,678	△ 8.47

南加賀：小松市、加賀市、能美市、能美郡

石川中央：金沢市、かほく市、白山市、野々市市、河北郡

羽咋郡市：羽咋市、羽咋郡

七尾鹿島：七尾市、鹿島郡

奥能登：輪島市、珠洲市、鳳珠郡

市町別人口の順位（令和7年1月1日現在）

順位	市町名	人口（人）	順位	市町名	人口（人）
1	金沢市	455,394	⋮		
2	白山市	109,326	15	能登町	13,427
3	小松市	103,845	16	宝達志水町	11,119
4	加賀市	59,390	17	珠洲市	10,523
5	野々市市	58,377	18	穴水町	6,874
⋮			19	川北町	6,002

この公表内容は、下記の石川県統計情報室ホームページでご覧いただけます。

「いしかわ統計指標ランド」 <https://toukei.pref.ishikawa.lg.jp/>